

創刊号

平成23年6月

公立能登総合病院

地域医療支援センターだより

平成23年4月新スタート
どうぞよろしくお願ひします



センター長 橋本 正明
副センター長 勢田 美津子
課長 高名 祐美

地域医療連携係

勢田 美津子
毛利 清蔵
岡下 哲也

医療福祉相談係 (MSW)

高名 祐美
谷内 満希子
堤 千晶
宮越 順子

訪問看護係 (NS)

作屋 真理子
脇本 豊美
多田 久美子
出村 和恵

居宅介護支援 事業所 (ケアマネジャー)

高名 祐美
谷内 満希子
堤 千晶
作屋 真理子
脇本 豊美
多田 久美子

事務 大森のり子

～開所にあたり～



平素から当病院運営において、ご理解とご支援をいただき感謝申し上げます。

これまでも地域の先生方、医療福祉関係者の方々には、地域医療連携で大変ご協力いただいて参りましたが、まだまだ至らない面もあり、何とか地域の方々との密接な関係を構築できないものかといろいろ思案して参りました。このような中、地域医療連携室と在宅支援部を統合し、新たに総合的に地域連携に取り組む部署として、「地域医療支援センター」を創設することにさせていただきました。

その大きな理由は、医療資源の有効活用の面から、開業されている先生方に診ていただける患者さんはなるべく逆紹介し、外来をスリム化することによって、急性期入院医療に特化していくことこそ、当病院の存在する使命と考えているからであります。また、急性期を脱した患者さんには、在宅、施設など適切な療養ができるように出口の面でも連携をさらに促進できれば医療資源の有効活用につながると思われます。

もう一つの理由として、当病院は「地域医療支援病院」の取得を目指しております。それはこの地域全体の医療福祉に携わる方々が活動する拠点として、大いに利用していただきたいとの思いからであります。この地域の医療を、質の高い、安全で安心な医療にしていくために、皆様方と手を取り合って励んでいきたいと考えております。そのためには皆様方に参加していただく研修会など多めに開催し、地域全体で医療福祉のレベルアップを図っていければ、この地域全体が医療福祉面で安心な地域になることができるように思われます。

このような意味から、今後は皆様方には「地域医療支援センター」を気軽に利用していただき、お互い顔の見える連携を進める事によって、地域に住まわれる方々に貢献できればと考えておりますので、よろしくご協力のほどお願い申し上げます。

平成23年4月3日
公立能登総合病院事業管理者 川口光平

地域医療連携DATA

紹介

平成22年度紹介・逆紹介数
(平成22年4月～平成23年3月)

逆紹介

4,830件
うち初診2,672件



4,075件

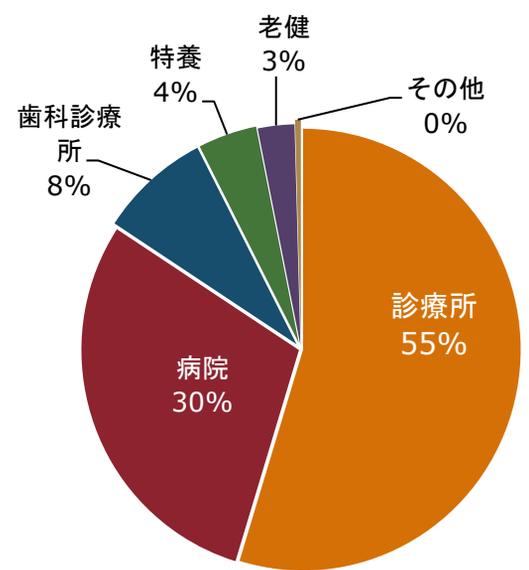
紹介率19.2%※1

逆紹介率 21.3%※1

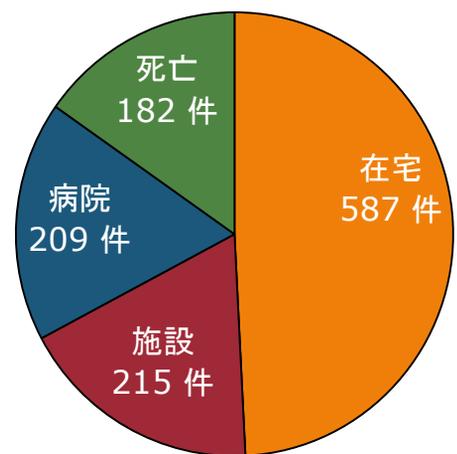
紹介医療機関地区別内訳

医療圏	市町村	紹介患者数	紹介施設数
能登中部	七尾市	2977	89
	中能登町	498	15
	羽咋市	177	23
	宝達志水町	9	6
	志賀町	304	17
	合計	3965	150
能登北部	輪島市	100	18
	珠洲市	41	4
	穴水町	72	6
	能登町	45	6
	合計	258	34
石川中央	金沢市	260	53
	かほく市	28	6
	白山市	10	5
	野々市町	5	4
	津幡町	3	2
	内灘町	88	2
	合計	394	72
南加賀	小松市	14	7
	加賀市	0	0
	能美市	2	2
	川北町	0	0
	合計	16	9
石川県	合計	4633	265
県外	合計	197	177
全体	合計	4830	442

紹介患者施設種別割合



MSWの支援状況(※2) 入院患者転帰先割合



※1：紹介率・逆紹介率は地域医療支援病院の算出根拠にもとづく計算式を使用

※2：MSWは当院の医療福祉相談係が携わった入院患者の支援状況

特集

地域医療支援センター 係のご紹介

第1回

訪問看護係



看護師が在宅療養される方のご自宅を訪問し、病状の観察や療養生活に関する対応を行っております。また、食事や排泄、入浴などの日常生活援助、床ずれの処置や医療器具・カテーテルの管理、最期を自宅で迎えたい方のケアなど、在宅で行われる医療の援助も行っています。

＜訪問看護の対象となる方＞

- ・年齢を問わず、介護保険と医療保険の適応で以下のような方。
 - ・自宅療養中で介護や医療処置・管理が必要な方。
 - ・自宅療養・介護に不安のある方。
 - ・終末期の状態に住み慣れたご自宅で最期までご家族との生活を望まれた方。
 - ・かかりつけの医師が訪問看護師を必要と認めた方。 など
- 訪問看護に関心のある方は地域医療支援センターまでお問い合わせ下さい。

突然ですが
なぞかけ「整いました」



テーマ：退院支援

1. 退院支援とかけまして「迷路」と、ときます
そのころは…**なかなか 「出口」が見つかりません**
2. 退院支援とかけまして「宝石の鑑定書」と、ときます
そのころは…**どちらも 「イシ（石、医師）」の説明が重要です**
3. 退院支援とかけまして「健やかな子供の成長」と、ときます
そのころは…**どちらも 「カテイ（家庭・過程）」が大切です**
4. 退院支援とかけまして「フォークダンス」と、ときます
そのころは…**どちらも 手を繋がなければできません**

地域医療支援センターの今年度のモットーは ” つなぐ・つながる・つなげる ” です
院内外の皆様と手と手を取りあって繋がっていきたいと思います。

皆様 **仲良く仲良く！** よろしくお願ひします！

発行元 公立能登総合病院 地域医療支援センター
〒926 - 0816 七尾市藤橋町ア部6番地4
TEL 0767-52-8718 FAX 0767-52-8772
Email : renkei@noto-hospital.jp